

# 平成30年11月8日開催 第11回県政ランチミーティングに寄せられた ご意見への対応状況について

## 1 開催概要

- ・開催日 平成30年11月8日(木) 12:20~13:00
- ・会場 松本合同庁舎特別会議室
- ・参加グループ NPO法人 アルプス善意通訳協会
- ・懇談内容 観光を支える地域資源の活用について

## 2 参加者のご意見の概要と、ご意見に対する対応状況

### (1) 地域の観光ルートづくりについて

#### (ご意見の概要)

松本城には多くの観光客にお越しいただいているが、お城の近くにお土産を買える場所がない。「思い出」を買っていただくのも観光客の皆さんに対するおもてなしの一つなのに、非常にもったいない。また、お城以外にも、松本地域には温泉などの良い観光資源がたくさんあるのに、お城の観光だけで終わってしまい、地域内を巡ったり、宿泊に至らないお客さんが多い。観光資源が有機的につながっていないことが残念。

特に残念なのが、「浮世絵博物館」が観光で回るルートに入っていないこと。浮世絵の所蔵点数世界一を誇り、これも松本の宝である。それにも拘わらず、全く宣伝されていないと感じる。交通が不便な面もあるが、もっと観光ルートづくりを意識して改善していけないか。

#### (知事の発言)

松本だけでなく、県内に長野県のお土産を買えたり、地元ならではのものを食べられたりする場所が少ない。アルプス善意通訳協会の皆さんをはじめ、地元の方々と一緒にガイドブックを作ってはどうか。その場合は、観光客の目線に立って作らないと、使いづらいものになってしまうので注意が必要。

また、長野県の弱点は、それぞれの観光地のインパクトが強すぎることだと思う。例えば先日、台湾に出張した際聞いたところ、ほとんどの人が軽井沢を知っていたが、長野県そのものを知らない人もかなりの数いた。松本にしても、地域の観光地にしても、全体として「信州の観光地」というイメージが希薄なのではないか。

こういった点を意識して、県としても観光ルートづくりを考えていきたい。

#### (ご意見等に対する対応状況)

観光客の皆さんに、地域内に滞在していただく時間を延ばすため、松本地域振興局において、体験型コンテンツ等を結び付けた周遊ルートづくりの検討を行います。

【担当課：松本地域振興局 企画振興課・商工観光課】

## 3 問合せ先

企画振興部広報県民課県民の声係

---

電話 026-235-7110

FAX 026-235-7026

E-mail [koho@pref.nagano.lg.jp](mailto:koho@pref.nagano.lg.jp)